Q．（標準問題精講 3　標問 92）
精講 11 行目～15 行目について、　α と β が実数解か虚数解か、虚数解なら実数係数の方程式であることから α、β は共役複素数ということを表しているのですか。

A．解の公式を使うと、$x = \frac{-b \pm \sqrt{D}}{2a}$ ）（a, b は整数）と表されます。$D < 0$, つまり虚数解になるときは、$x = -\frac{b}{2a} \pm \frac{\sqrt{-D}}{2a} i$ となるので、α、β は共役複素数であるということになります。